

4 特殊事件・事故

(1) 人質立てこもり事件

平成14年上半期の人質立てこもり事件は5件であり、いずれも単独による犯行で、すべて被疑者を検挙している。人質が負傷した事件は1件である（図表1 - 32）。

図表1 - 34 人質立てこもり事件の認知・検挙状況の推移

年次 区分	平10	平11	平12	平13		平14
				(1~6月)	(1~6月)	
認知件数	5件	7	5	6	5	5
検挙件数	5件	7	5	6	5	5
検挙人員	5人	7	5	6	5	5

【事例】 京都市における人質立てこもり事件（京都）

1月18日、男(44)は、NHK京都放送局に侵入し、同放送局の女性職員に小刀を突き付けるなどして人質にし、自己の政治的主張を放送することなどを要求して立てこもった（1月18日検挙）。

(2) 主要な業務上過失事件・事故

【事例1】 JR鹿児島本線における列車追突事故（福岡）

2月22日、JR鹿児島本線下り線において、停車中の普通列車に後続の快速列車が追突し、乗客乗員101名が負傷した（捜査中）。

【事例2】 東京女子医科大学病院における医療過誤等事件の検挙（警視庁）

平成13年3月2日、医師(46)ほか1名は、女兒の心臓手術中に、人工心肺装置の操作を誤り、同児を死亡させるなどした（6月28日、業務上過失致死等で検挙）。